

注文書記入案内

お客様情報：

- ① **お名前**：注文を出すお客様の氏名と振り仮名を記入してください。
- ② **性別**：男性か女性、選択してください。
- ③ **e-mail**：お客様と連絡できるために、メール・アドレスを記入してください。
- ④ **ご住所**：出来上がった印鑑を確実に自宅に郵送するために、詳しい住所の資料が必要です。だから、郵便番号も住所の漢字と振り仮名も記入してください。
- ⑤ **電話番号**：連絡が取れる電話番号を記入してください。自宅でも、携帯でもいいです。
- ⑥ **FAX 番号**：メール・アドレスのない方は必ず FAX 番号を記入してください。印影を確認するために、e-mail 又は FAX が必要です。
- ⑦ **お支払い**：JCB、VISA と MASTER 三種類のクレジット・カードの取引が受け付けられるので、一つのカード種類を選択してください。
- ⑧ **カード番号**：クレジット・カード正面の番号を記入してください。
- ⑨ **有効期限**：カード締め切りの年と月を紀元で記入してください。
- ⑩ **購買金額**：取引通貨は台湾元（台湾ドル；TWD で表示）なので、ホームページにあるすべての製品も全部台湾元で値段を表示しています。選択した印鑑の値段を合わせて、記入してください。
- ⑪ **購買日付**：注文する年、月、日を記入してください。
- ⑫ **商店番号**：当社が記入するので、お客様は記入しないでください。
- ⑬ **授權番号**：当社が記入するので、お客様は記入しないでください。
- ⑭ **サイン**：クレジット・カードの裏面のサインと一致する名前を署名してください。台湾では、お客様のサインがなければ当社は銀行から入金できない規制が遂行しています。
- ⑮ **検証番号**：クレジットカードの裏面にサインのところに番号が付いています。それは検証番号と言われます。検証番号の最後の三桁を記入してください。最近台湾には偽造クレジットカードの犯罪事件がすごくたくさん起こっています。たくさんのクレジットカードの持ち主と銀行業者がすごく被害されました。それはうまく人をだまして金品をだまし取るために集団的に経営している不正会社のせいです。政府も銀行業者もすべてのクレジットカードの持ち主もすごく困っています。だから、防犯のために、2005年4月1日から政府と銀行業者はクレジットカードを使うルールを一つ増えました。クレジットカードを使用する際に、お客様自分が持っているクレジットカードの裏面に付いている検証番号の最後の三桁を銀行業者に知らせなければ、クレジットカードの支払いが銀行業者に拒否されます。その手続きはクレジットカードの持ち主を守るためです。当社はおお客様の同意をもって銀行からの入金を請求するので、検証番号の最後三桁のご提供を協力してください。
- ⑯ **「カードの持ち主は、クレジット・カードの使用契約によって、製品を注文すると上記の金額をカードの発行銀行に支払うことを同意します。」**という内容をご了承ください。

商品明細：

- ① **彫刻名前**：印鑑の印面に彫刻したい文字を記入してください。それに、振り仮名も記入してください。
- ② **印章番号**：好きな印章を選んで、写真の右に載っている型番を記入してください。例えば、GJ04006 や SB04037 など。一旦印章型番を決めると、印材、印章の寸法、印章と印面の形、色、と値段の情報が定まるので、それらの情報を別に記入しなくてもいいです。
- ③ **印鑑種類**：好きな印章を選んでから、その印章は開運印鑑や落款印、又は会社ロゴとして使うか、一つを選んでください。開運印鑑がほしいお客様は個人の生年月日と時間を教えてください。
- ④ **書体**：小篆、印相体と金文（＝鐘鼎文＝大篆）が一般的です。印面の形と、彫刻文字の字数や筆画数や形によって、似合う印影の構造と書体が違うので、達人から適当な書体と印影を薦めてほしいお客様は「達人からお薦め」を選択してください。会社ロゴとして使うお客様は会社ロゴの形を当社に送ってください。その外、印譜を参考して、好きな印譜の形を選んでいただいて、達人がその印譜に基づいて印影の形をデザインして上げられます。それで、好きな印譜の番号を記入してください。例えば、GA05015、GA05019 や GA06013 など。
- ⑤ **〈備考〉ご希望・ご質問など**：上記のデータのほか、特別に注意してほしい情報を書いてください。例えば「白文」や「朱文」を指示するか、会社ロゴを描くか、印鑑の郵送は別の送り先にするか、何でもコミュニケーションしてください。